

平成22年(' 10) 2/25

第63号

火事と救急は

局番なし119番



発行

吹田市防火連合会

吹田市江坂町1丁目21-6

吹田市消防本部内

電話(06)6193-0119(代表)

平成21年度全国統一防火標語

『消えるまで ゆっくり火の元 ならめっ子』



豊津第一小学校での消火器の取扱い訓練

火災のない明るい吹田市を築きましょう

平成22年 年頭のご挨拶



吹田市防火連合会
会長 市川 盛壽

平成22年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆様方におかれましては、平素から本会の事業運営につきまして、格別なご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、日本経済は一昨年のリーマンショック以降の景気動向は思わしくないものの、最悪期を脱したといわれておりますが、地域経済や中小企業、特に小規模企業においては自助努力をはるかに超えた厳しい状況が続いており、デフレスパイラルの進行など、今日まで経験したことのない厳しさであり、とても底打ちしたとは言い難い危機的な状況であります。

一方災害に目を転じてみますと、昨年は群馬県の老人ホーム、大阪市のパチンコ店、浜松市のマージャン店、東京都杉並区雑居ビルなどで火災が発生し、急激な炎の伝播、濃煙の拡大により多くの尊い命が失われました。

本市におきましては、特筆する火災の発生はございませんが、社会構造の変化や住民意識の多様化など、消防を取り巻く環境は日々著しく変化しており、いかなる事態が発生しても被害を少なくする、「減災」が望まれております。

今後、東海地震、南海地震、東南海地震などの大規模地震の発生が危惧されておりますことから、消防に対する市民の期待はますます大きくなっております。

吹田市では、防火、防災はもとより、環境、教育、福祉まで、市民の皆様にご実感していただける健やかで、安心・安全なまちづくりを目指しております。

本会は、従前から防火・防災面での「安心安全」を築いていくため、会員事業所等の協力を得ながら、防火・防災に関する講習会の開催、各種行事に積極的に参加、協力してまいりましたが、今後も事業内容の充実を図り、地域の防災に役立つための活動を展開していく所存でございます。

最後になりましたが、市民の皆様をはじめ事業所、消防関係者の方々のご健勝、ご多幸を心から祈念申し上げまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。



吹田市消防本部
消防長 俊 多希憲

平成22年（2010年）の輝かしい新年を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆様方におかれましては、平素から本市の消防行政全般にわたり深いご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、8月には台風9号による集中豪雨により、兵庫県佐用町では多くの家屋が全半壊し、多数の尊い命が失われるなど、甚大な被害を受けました。

海外に目を向けますと、昨年9月にはインドネシア・スマトラ州で、マグニチュード7.6の地震が発生し、死者1100名、負傷者2300人を超える大災害となりました。

幸いにも本市におきましては、昨年火災件数が55件と平成に入りまして最も少ない件数となり、特筆する災害も発生してはおりませんが、全国的に発生をしておりますゲリラ豪雨などの異常気象による災害の発生が懸念されるほか、新型インフルエンザの大流行により、弱毒性とはいえ多数の市民の方々が感染をされるなど、ひとたび災害、病気が発生しますと、市民生活に大きな不安を与えることとなります。

消防本部といたしましては、各種災害への対応はもちろんのこと、立入検査の強化をはじめ、住宅防火対策としての住宅用火災警報器の設置指導など火災予防対策の一層の推進に努めるほか、救急救命士の救命・救急技術の向上や地域ぐるみの放火防止活動など積極的に推進し、「安心・安全のまちづくり」の実現に努めて参ります。

また、本年は市制施行70周年の節目を迎えますことから消防に課せられた責務の重要性を再認識し、市民の期待と信頼にこたえるべく、全力で消防行政を展開して参る所存です。

結びに、本年が皆様にとりまして平穏な一年でありますよう祈念いたしますとともに、今後とも消防行政に変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

協会だより

吹田市防火連合会

11月17日(火) 防災講演会・交流会(東急イン)

吹田市建設業防火協会

12月7日(水) 幹事会(消防本部)

1月19日(火) 新年会(木曽路 江坂店)

吹田市公衆集合場防火協会

12月8日(水) 役員会(消防本部)

1月27日(水) 新年研修会(木曽路 江坂店)

吹田市家庭防火クラブ連絡協議会

12月9日(水) 臨時総会(消防本部)

◆吹田市防火連合会 交流会◆

平成 21 年 11 月 17 日（火）、吹田市豊津町の新大阪江坂東急インにおいて、吹田市防火連合会傘下の公衆集合場、工場危険物、建設業の各防火協



各団体の会長等紹介

会と家庭防火クラブ連絡協議会の 4 団体等から 95 名が参加して吹田市防火連合会交流会が盛大に開催されました。

また、交流会に先立って、大阪ガス株式会社北東部地区保安統括の高山則隆氏をお迎えして、「都市ガスにおける安全安心対策について」と題した防火連合会主催の防災講演会が開催されました。



講演会の様子

◆火災予防街頭広報◆

吹田市建設業防火協会の橋本 浩会長以下会員 15 名による火災予防街頭広報が平成 21 年秋季火災予防運動（11 月 9 日～11 月 15 日）期間中の平成 21 年 11 月 10 日（火）に吹田市山田南の株式会社イズミヤ千里丘店周辺で実施されました。



街頭広報を行う建設業防火協会

◆吹田市防火連合会寄贈◆

平成 21 年 7 月 8 日（水）、吹田市防火連合会から吹田市消防本部へ火災予防啓発資材として、「住宅用火災警報器啓発広報板」4 セットが送られました。

火災予防運動週間や消防フェスティバル等の広報活動に使用されており、住宅用火災警報器の設置促進に貢献しています。



火災予防運動週間中の広報の状況

◆児童防災講習会◆

平成 22 年 2 月 6 日（土）、吹田市五月が丘南の中消防庁舎において、小学生を対象とした「児童防災講習会」が開催され、参加した 86 名は地震発生時の対応や消火器、煙体験のほか、非常食の炊き出し体験により、防災知識や家庭、学校での備えの大切さを学びました。

また、一般住宅に平成 23 年 5 月 31 日までに設置が必要となる住宅用火災警報器の設置促進のため、吹田市防火連合会が寄贈した住宅用火災警報器啓発広報板を用いて、設置の必要性やその効果について、分かりやすく説明がされました。



住宅用火災警報器説明の状況

2010年1月1日から廃消火器リサイクルシステムの運用開始

昨年9月、小学生が駐車場に置かれていた消火器を触り破裂、重傷を負うなど、消火器の破裂事故が相次いだことを受け、国内の製造メーカー9社などをつくる日本消火器工業会は、老朽化した消火器について、自社製造以外のものでも回収することを取り決め、1月1日から運用を開始しています。

これにより、老朽化した消火器の回収率を上げ、破裂事故の減少につながるものと、期待されています。



●●●
**広域認定制度を活用し
 違法を最優先した
 統一的なシステム**
 廃棄物処理法の特例である広域認定制度に、消火器工業会として団体申請することにより、全国レベルで統一的な廃消火器の引き取り、適正処理・リサイクルの仕組みを構築。販売代理店の皆様にも、適法に収集運搬費用の徴収をしていただきます。

●●●
**新製品は処理費用を
 織り込んで販売**
 使命の終わった消火器の廃棄時に費用が発生するため、不適正処理やリサイクルされない処分が見受けられました。
 システムスタート後に販売される製品には、適正処理・リサイクルの費用を製品価格に織り込みます。これによりリサイクル率の向上を目指します。

●●●
**廃消火器の
 セーフティネットを準備**
 全国の地方自治体、少量排出者からの回収要請に対して、販売代理店の皆様のご協力を仰ぎつつ、消火器工業会として別途「指定引取場所」を設置し、引取り対応を行うことにしました。
 また、撤退してしまった国内メーカーの廃消火器等についても、消火器工業会が責任をもって取り扱います。

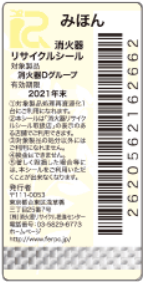
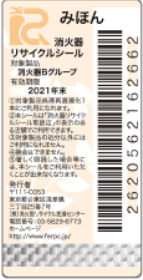


現在使用されている消火器を廃棄する場合は、廃棄する際に下記のリサイクルシールをユーザー（排出者）が購入して貼付します。またシステム開始以後に製造される消火器は、製品の出荷時にリサイクルシール付で販売されます。

消火器リサイクルシール



※現在お持ちの消火器を廃棄する場合は消火器リサイクルシールを取り扱い加盟店でご購入ください。



- 消火器リサイクルシステムの特長
- 1 消火器工業会が契約した収集運搬・保管・処理施設で安心
 - 2 リサイクルシールの添付により書類が簡素化された
 - 3 製品出荷時に廃棄費用を徴収する前払い方式による確実なリサイクル行程の実現

新システム開始後の2010年に製造される消火器には、工業会及びメーカーが費用を負担したリサイクル実効シールが添付されます。
 2011年以降、新しく購入される消火器には消火器リサイクルシールが添付されて販売されます。

自衛消防隊員一日体験入校

平成21年11月25日(水)、大東市の大阪府立消防学校において吹田市防火連合会主催の自衛消防隊員一日体験入校が行われ、16事業所から40名が参加しました。

参加隊員は、規律訓練、放水訓練、救急実技訓練、煙中訓練等の基礎的な消防(教育)訓練を受け、技術の習得及び防火意識の高揚が図られました。



「右へならえ」
どうするの？

規律訓練



ホースは延びてく
れるかなあ・・・

放水訓練前のホース延長



結構決まっ
ているでし
ょう！

放水訓練

出口はどこなの
前が見えない！



煙中訓練

みなさん。
救命できていますか？



「パッド」はどこに
張るのだったか
な？

救急実技訓練
(AED使用)



事業所訪問



恩賜財団

社会福祉法人

大阪府済生会千里病院



心のこもった医療

当院は、1967年に千里地域の健康管理体制確保のため、大阪府と大阪府三師会(医師会・歯科医師会・薬剤師会)の支援によって開院した新千里病院を前身とし、2003年から大阪府済生会千里病院として地域医療に携わってきました。

2006年に、大阪府立千里救命救急センターを併合し、地域の中核病院としての役割と、1次から3次までの救急医療を完璧に遂行できる病院として完成したのが、現在の病院です。病院新築にあたっては、「患者さんにやさしい病院」「職員にやさしい病院」そして「地域と同化できる病院」という、3つのコンセプトを重視し、患者さんの安全性やアメニティにも配慮した設計がなされ、3角形のユニークな外観の病棟は、スタッフステーションを取り囲むように病室が配置され、全ての病室にトイレ・洗面所を設置し、隣接する千里南公園や北摂の山々を眺望できる屋上庭園、ふれあいを大切にしたディルームも設置しております。

今後も当院の理念である「心のこもった医療」を大切に、又、災害拠点病院として防火防災にも努め、地域住民の期待に応えられる医療を提供していきたいと考えています。



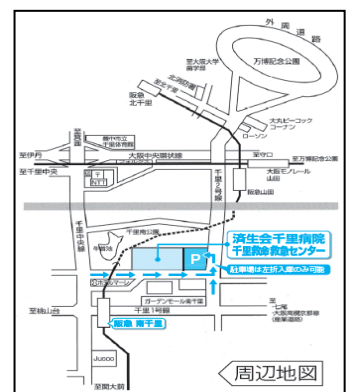
診療科

内科、外科、整形外科、産婦人科、小児科、眼科、泌尿器科、歯科・歯科口腔外科、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科、救命救急センター、総合診療部

*無料送迎バスを運行しております。詳しくは下記まで。

〒565-0862 大阪府吹田市津雲台1丁目1番6号

TEL : 06-6871-0121 / FAX : 06-6871-0130



周辺地図

◆平成 21 年秋の叙勲◆

元吹田市消防団 副団長の東野 昭代司氏が長年勤務に精励した功績により平成 21 年 11 月 5 日（木）に大阪府公館で行われた大阪府叙勲伝達式で、大阪府知事から瑞宝双光章を伝達されました。



元副団長の東野 昭代司氏

◆第 13 回危険業務従事者叙勲◆

元吹田市消防職員の大谷佳和氏、中井義昭氏、吉田晴之氏が著しく危険性の高い業務に精励した功績により平成 21 年 11 月 4 日（水）に大阪府知事から危険業務従事者叙勲を伝達されました。

大谷佳和氏、中井義昭氏の両名は、11 月 6 日（金）に東京都千代田区の日比谷公会堂において行われた総務省消防庁長官からの伝達式にも出席されました。



左から中井義昭氏、大谷佳和氏、吉田晴之氏

◆家庭防火クラブ表彰◆

平成 22 年 2 月 9 日（火）、大阪市中央区の大阪府立男女共同参画・青少年センターで開催された大阪府防火クラブ大会で、吹田市家庭防火クラブ連絡協議会会計で吹田市小路町家庭防火クラブの藪田恵子会長が家庭防火クラブ会長として長年火災予防活動に貢献した功績で優良婦人防火クラブ員表彰を受けました。



藪田会長と松中理事

◆防火講演会◆

平成 22 年 2 月 5 日（金）、吹田市内本町の内本町コミュニティセンターにおいて、総務省消防庁消防研究センター所長を経て、現在関西学院大学教授の室崎益輝氏に講師をお願いし、「地域防災力の強化について」と題して、吹田市防火講演会を開催しました。

室崎氏は、防災研究の第一人者であり、地域防災に関連した貴重なご講演を出席いただいた皆様が、熱心に受講されました。



講習会の状況

◆列車事故災害訓練◆

平成21年11月20日(金)、吹田市目表町の西日本旅客鉄道株式会社吹田工場において、列車事故災害を想定した訓練が、北摂6市1町の消防本部から36名が参加して行われました。

訓練は、廃棄車両を使用して行われ、吹田工場の職員から車両の説明を受けた後、「負傷者が車輪等に挟まれた」「事故により昇降ドアが開放できない」などの想定で、空気圧や油圧により救助する特殊救助器具を使った救出訓練が実施されました。

大規模災害が発生すると、緊急援助隊として共同して活動を行う必要もあることから、有意義な救助訓練となりました。



車輪等に挟まれた負傷者を救出する訓練

◆合同防災訓練◆

平成22年1月17日(日)、吹田市と吹田市自治会連合協議会は、全市民を対象とした防災訓練を行い、16,000人を超える市民が参加しました。

吹田市では、例年9月に防災関係機関が参加した地域防災総合訓練を実施しています。阪神淡路大震災から15年の今年、地域での防災意識が高まる中、吹田市自治会連合協議会から「地域主体の防災訓練を」という提案があり、避難訓練や情報収集伝達訓練に加えて、要援護者等の安否確認訓練などのほか、自主的な取り組みとして、炊き出し、消火器の取扱いやAEDを用いた救急講習などを行った連合自治会もありました。



千里新田小学校の放水訓練

◆平成22年 吹田市消防出初式◆

吹田市消防出初式が、平成22年1月10日(日)の午前10時から吹田市内本町3丁目神崎川右岸河川敷で、消防職員・消防団員・自衛消防隊・家庭防火クラブ・幼年消防クラブ・自主消火組織及び関係者953名が参加して実施されました。

当日は、昨年と同様に好天に恵まれ、多くの市民がつめ掛けました。式典では、吹田市制70周年を記念して作られたイメージキャラクターの「すいたん」も参加しての分列行進や救助訓練のほか、赤、橙、黄、緑、青、紫のカラフルな一斉放水に大きな歓声が上りました。



分列行進



救助訓練



一斉放水

注意! あなたの事業所が狙われている

・消火器の不適切な点検の被害が多発しています。

・トラブル防止のポイント

- ・はっきりと点検を拒否する。
- ・契約書にハンコを押さない。
- ・所長、店長さんが知っていてもだめです。パート・アルバイトさんにも、説明しましょう。

サイン、ハンコをもらえばこちらのもの・・・



住宅用火災警報器を設置しましたか?

・今お住まいの住宅は、平成23年5月31日までに設置が必要です。

・設置場所

寝室及び階段に設置します。(台所もお勧めします)

・購入等

右のNSマークの付いているものを選びましょう。

・その他注意点

不適切な訪問販売にご注意ください。



◆問い合わせ 南消防署 (6317-0119) 北消防署 (6872-0766) 西消防署 (6384-0151) 東消防署 (6876-9119)